

Theme 『キョウソウ(協奏/競争)社会の実現』

国内の世代間協奏によって日本の課題を解決し、21世紀の国際競争に勝てる産業・人材を創出する。

準・若者党

概要

Japan Miracleを実現してきた世代の知識・経験・人脈・資産を、今後の社会の成長を牽引していく若年層へ受け継ぐことで、日本に蔓延る不安・課題を解決し、成長著しいアジアの国々と共に新たな成長・Funを実現する。(※Fun=活力を生む源泉)

具体的には下記3つの視点における不安をFunに変えていく。

【国民の視点】

【不安】 青年・壮年層：Job Security・人生目標/ 老年層：社会的貢献価値と孤独感

【Fun】 青年・壮年層の熱意・チャレンジ精神、老年層の知恵・資産・貢献欲の融合

【産業の視点】

【不安】 かつての主要産業（自動車・エレクトロニクス・鉄鋼etc）の陥落と雇用の喪失

【Fun】 優位性・成長性のある分野への重点投資と起業促進

【政府の視点】

【不安】 社会保障費の増大による財政赤字と900兆円にも上る国・地方債務残高

【Fun】 財政健全化と将来の競争力確保のための人材育成

重点政策

➤ 国民の不安をFunへ

●若年者生活支援（分野：雇用支援、子育て支援）

若年者雇用促進（雇用のミスマッチ解消、雇用枠の確保）

ワーキングマザーのための育児環境整備（保育サービス・施設の拡充）

○ふるさと若者投信（分野：地方行政）

老年層の資産力を活かし地方の企業へマイクロ投資

➤ 産業の不安をFunへ

○重点産業への投資・リスクマネー供給（分野：産業支援、科学技術）

インフラ・環境・医療・素材・コンテンツ産業の税制優遇やSWFによる投資

●起業家支援（分野：産業支援）

休眠預金を利用した1兆円規模の起業家支援基金設立と退職世代の助言サービス

➤ 政府の不安をFunへ

○社会保障と税の一体改革（分野：社会保障）

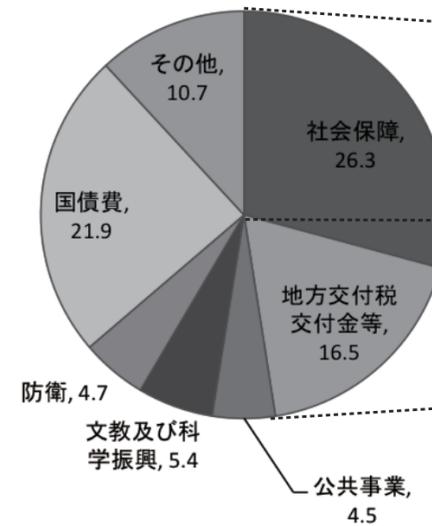
基礎年金の税金負担、次世代への資産移転やリスクマネーの供給を果たす税制

●生きる力を活かす人材の育成（分野：教育）

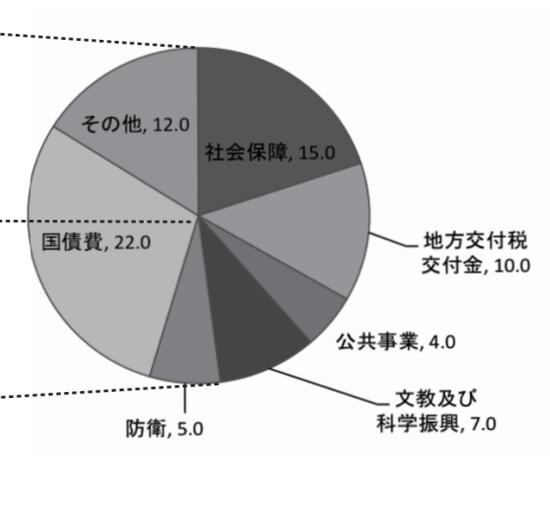
基礎学力の底上げ、生きる力を持った人材の育成

予算

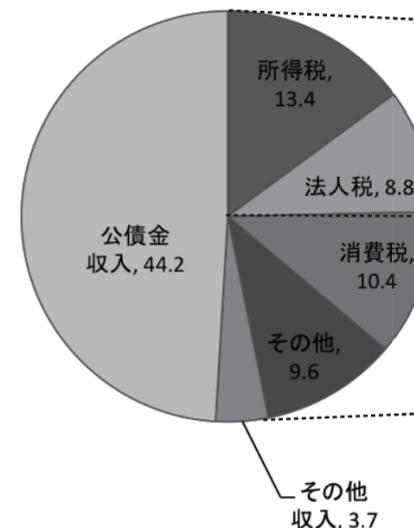
平成24年度歳出
90.3兆円



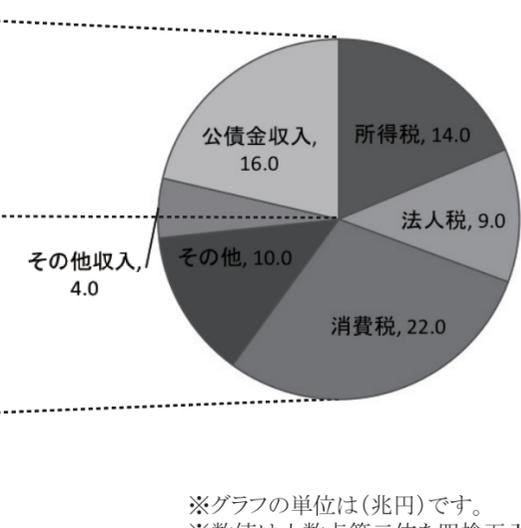
平成34年度歳出
75.0兆円



平成24年度歳入
90.3兆円



平成34年度歳入
75.0兆円



※グラフの単位は(兆円)です。
※数値は小数点第二位を四捨五入しています。